



相生小学校

風の子 太陽の子

学校便り
No. 3

R7.5.7

挨拶が溢れる相生小に

令和7年度がスタートして、約1か月が経ちました。どのクラスにも、子供たちの元気いっぱいの声が響き、落ち着いて学習に取り組んでいる様子が見られ、新年度の良いスタートを切ることができたように思います。また、先日は、参観会、PTA総会、引き渡し訓練に御参会いただくとともに、地域訪問に御協力いただきありがとうございました。

前回の学校だよりで、子供たちに始業式で「人とつながる力を大切にしてほしい。」と話したことを書かせていただきました。私は人と人がつながるための第1歩は挨拶だと考えています。私は毎朝校門や昇降口で子供たちを迎えます。自分から「おはようございます！」と元気よく挨拶してくれる子も多くなってきましたが、まだまだ自分からできない子も多いです。昨年度の学校運営協議会でも挨拶については話題に上がりました。挨拶の「挨」には、心を開くという意味が、「拶」には、その心に近づくという意味があります。要するに、あいさつ（挨拶）とは、自分で心を開くことで、相手の心を開かせ、相手の心に近づいていく積極的な行為なのです。子供たちに挨拶の習慣をつけるには、学校だけでは不十分です。学校と家庭、地域が一体となって、取り組むことが必要だと考えています。相生小学校が自分から元気のよい挨拶ができる学校となるように、御家庭、地域の皆様にも御協力いただきますようお願いいたします。

校長 小林 延和



1年生を迎える会の様子



交通安全教室の様子



温かく
かかわる力



自分を
高める力



あきらめずに
挑戦する力



夢をもち
つなげる力



浜松市立相生小学校
キャリア教育を
推進しています。